

2022年9月30日

暮らしの基本を支える 500 円以下の日用品を中心に集めた新たな店舗

新業態「無印良品 500」を開始

株式会社良品計画（東京都豊島区／代表取締役社長 堂前宣夫）は、暮らしの基本を支える商品の提供を目指し、500 円以下の日用品や消耗品を中心に集めた新業態の店舗、「無印良品 500」を開始します。1 店舗目として本日 9 月 30 日（金）10 時より「無印良品 500 アトレヴィ三鷹」をオープンします。

当社は、2021 年 9 月より新中期経営計画をスタートし、「誠実な品質と倫理的な意味を持ち、生活に欠かせない基本商品群、サービス群を、誰もが手に取りやすい価格にすること」を使命の一つと掲げ、生活者の皆さまの「日常生活の基本を支える」ことを目指しています。食品をはじめ多くの生活必需品の価格高騰が続く中でも、品質の良い商品を手に取りやすい価格で提供し続けるため、1980 年の無印良品スタート時から変わらず「素材の点検・工程の見直し・包装の簡略化」を行いつづけています。

新業態となる「無印良品 500」は、店舗で販売する商品のうち、500 円以下の日用品・消耗品が約 7 割となります。具体的には、生活必需品となる、洗剤各種や掃除用品、キッチン用品、トイレットペーパーやキッチンペーパーなど紙類、歯ブラシや歯磨き粉などの洗面用品、化粧水・乳液などのスキンケア用品、シャンプーやコンディショナー※1、下着やくつ下、ノートやペンなど文房具、スープやカレーなどの食品、クッキー等のお菓子を販売いたします。また、通常の無印良品と比べて売り場面積をコンパクトにし、駅ナカや駅チカ、街中など、日常的に来店しやすい生活圏に出店します。1 店舗目となる「無印良品 500 アトレヴィ三鷹」は 500 円以下の日用品を約 2000 アイテム、全体で約 3000 アイテムを販売します。

※1 スキンケア用品やシャンプー等については、販売価格が 500 円以上の商品も販売いたします。

「無印良品」は来春以降さらに、500 円以下の日用品のラインナップを拡大していきます。23 年春夏シーズンは約 100 アイテムの新商品を販売する予定です。また、「無印良品 500」について、まずは 2023 年 2 月末までに都心部を中心に 30 店舗、その後年間 20 店舗のペースで出店を計画しています。

良品計画は、引き続き全国津々浦々の店舗、拠点にて生活者の皆さまに「役に立つ」商品とサービスの提供を行ってまいります。

※無印良品の商品価格はすべて消費税込み価格です。

【無印良品 500 アトレヴィ三鷹 店舗概要】

店舗名	無印良品 500 アトレヴィ三鷹
所在地	〒1810013 東京都三鷹市下連雀 3 丁目 46-1 三鷹駅構内 4F
営業時間	10:00~21:00
売場面積	55 坪 (181.82 m ²)

取材・お問合せ先 : 株式会社良品計画 広報・ESG 推進部広報課 rk-pr@muji.co.jp